

NO.166 2020/1

kaihou ISHIKAWA

土地家屋調査士

ごあいさつ

寄稿「令和&5Gの
新時代に決意したこと」

本会だより

北陸三県合同研修会
「これからの女性調査士」

名城大学寄附講座

金沢城リレーマラソン出場

百万石ソーデーウォークに参加

支部だより

新入会員に聞く

会員の広場

土地家
屋
調査士



石川県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

目 次

新年のごあいさつ	1
----------------	---

石川県土地家屋調査士会 会長 石野 芳治

新年のごあいさつ	2
----------------	---

金沢地方法務局 局長 中村 雅人

新年のごあいさつ	3
----------------	---

石川県土地家屋調査士政治連盟 会長 村谷 正己

新年のごあいさつ	4
----------------	---

公益社団法人石川県公共嘱託登記
土地家屋調査士協会 理事長 寺崎 壱

寄稿「令和&5Gの新時代に決意したこと」	5
----------------------------	---

石川県土地家屋調査士会
顧問弁護士 寶金 敏明

写 真 説 明

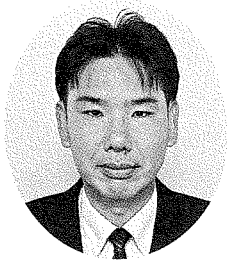
角田 伊織(いおり)/2019年7月28日生

平成生まれと驚かれた私たちから令和ベビーが誕生しました。
令和新時代とともに大きく育ってほしいと願っています。

金沢支部 角田 之尚、山村 優季

本会だより

令和元年度 定時総会開催	6
令和元年度 中部ブロック協議会 定時総会	6
新年互礼会	7
第35回 中部ブロック協議会 親睦ゴルフ富山大会	7
北陸三県合同研修会「これからの女性調査士」	8
令和元年度 寄附講座 IN 名城大学	9
第5講担当 金沢支部 山村 優季 第6講担当 金沢支部 角田 之尚	
「利家とまつ」金沢城リレーマラソン出場	10
金沢支部 舘 竜一	
百万石ツデーウォーク	11
小松支部 多谷 紘史	
支部だより	
金沢支部	12
小松支部	13
七尾支部	13
新入会員に聞く(7項目の質問)	14
会員の広場／クロスワードパズル	16
information・事務局	18



新年のごあいさつ

石川県土地家屋調査士会

会長 石野 芳治

新年あけましておめでとうございます。

昨年は元号が「平成」から「令和」に変わり、まさに時代が変わりました。昭和生まれの私は平成時代の2000年に土地家屋調査士に登録し令和元年に石川会の会長に就任いたしました。就任以来、右往左往している私ですが、本当に多くの皆様に助けていただきながらなんとか無事？新年を迎えることが出来ました。

今年は言うまでもなく2020東京オリンピックが開催される年であり、日本全国その話題で持ちきりではありますが、やはり我々にとっては「土地家屋調査士制度制定70周年」の年であります。

ちょうど70年前の昭和25年7月31日、法律第228号として土地家屋調査士法が公布され同日施行されました。

そこには「(目的) 第一条 この法律は、不動産登記の基礎である土地台帳および家屋台帳の登録事項の正確さを確保するため、土地家屋調査士の制度を定め、その業務の適正を図ることを目的とする。」と当時の我々の業務は土地台帳又は家屋台帳の登録につき調査・測量又は申告手続きをすることとあります。表示に関する登記の専門家(今後は筆界を明らかにする専門家)である我々は土地台帳家屋台帳に関する専門家として生まれてきていたのです。当時すでに不動産登記法はありました。不動産登記法はもっと古く明治32年に成立(実は去年が法制定120周年!)しておりましたが当時は権利がメインで表題に関する事項というものはありませんでした。したがって土地台帳家屋台帳が今でいう表題部の役割を担っており、その専門家として生まれてきたのでしょうか。そこから10年後の昭和35年3月31日に不動産登記法の一部を改正する法律が公布され4月1日に施行され(それにより4月1日が表示登記の日となっています)、その改正により表題部に関する事項が追加され、我々の業務が台帳に関する業務から表示に関する登記業務へと変化してきました。

このように土地台帳から不動産登記の世界に主戦場を移し、長い年月をかけ成長し現在ではADR認定調査士や筆界特定制度における筆界調査員、また今年度より表題部所有者不明土地の登記及び管理の適正化に関する法律の施行に向けた所有者等探索委員と次々と新しい活躍の場が与えられております。今後も土地所有者が不明なことに起因する様々な問題を解決するために、ますます我々の職能が必要とされるはずです。

「時代が変われば必要とされる事が変わり、目的も変わり、さらには法律も変わります」結果として我々の業務も変わってきます。

土地家屋調査士は保守的で変化を嫌うとよく言われますが、そんな我々も自分自身では気づいていなくても、この70年でこんなにも変わってきたのです。これから加速度的に変化していく時代、どんな世界が待っているのでしょうか、30年後の調査士制度制定100周年を迎える2050年土地家屋調査士はどんな業務をしているのでしょうか、まったく想像はできませんが、それでもその時代に合わせ「進化」して生き延びていることでしょう。

変化を恐れる必要はありません。いつの間にか変わっています。日々の誠実な業務、地道な努力の積み重ねが、いつの間にか我々を「進化」させていきます。明るい未来を創るのも、暗い未来を創ってしまうのもすべては自分次第・・・今この瞬間の自分がこの先の未来を作っているのです。令和という新しい時代をワクワクしながら楽しみましょう。

ここに出てきた「進化」という言葉を掲げ、この一年働かせていただきますので、皆様よりご理解ご支援をいただきますようお願いし、皆様にとって素晴らしい一年になりますようお願いをこめて新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

金沢地方法務局

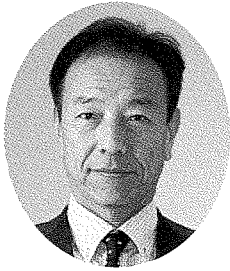
局長 中村 雅人

新年あけましておめでとうございます。

石川県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。また、皆様方には、平素から、登記所備付地図作成作業を始めとして、法務行政に対する深い御理解と表示登記制度の充実・発展のために格別の御支援と御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、所有者不明土地問題への対応がいわゆる「骨太の方針」を始めとした政府方針において重要施策として位置づけられ、その対応の柱である「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」が平成30年11月に一部施行されました。現在、法務局においては、同法に基づき長期相続登記等未了土地の解消作業を行っているほか、本年7月には、「法務局における遺言書の保管等に関する法律」が施行され、自筆証書遺言を作成した者が、法務大臣の指定する法務局（遺言書保管所）に遺言の保管を申請することが可能になる新たな制度が導入されます。さらには、土地登記簿の表題部所有者欄の氏名・住所が正常に記載されていない登記（変則型登記）を解消すること等を目的とした「表題部所有者不明土地の登記及び管理の適正化に関する法律」が、令和元年11月に一部施行されました。この法律では、表題部所有者不明土地について、登記官に所有者の探索に必要な調査権限が付与されるほか、所有者等探索委員制度（必要な知識・経験を有する者から任命される委員が必要な調査を行い、登記官の調査を補充する制度）が創設されました。これまで土地家屋調査士の皆様方には、平成18年から運用が開始された筆界特定制度の手続において、筆界調査委員として重要な役割を果たしていただいているところでありますが、今後は、表題部所有者不明土地における所有者等探索委員としても専門的な知識、経験をいかしていただきたく、新しい制度の円滑な運用につき御協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、表示登記制度の充実・強化、各種施策の適正円滑な実施のため、私ども法務局職員も一丸となって努力していく所存ですので、今後とも、御支援、御協力をお願い申し上げますとともに、石川県土地家屋調査士会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

石川県土地家屋調査士政治連盟

会長 村谷 正己

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

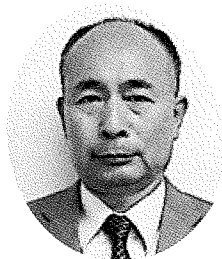
日ごろより政治連盟の活動に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は5月1日に新天皇が即位され、新元号「令和」が始まりました。一昨年は災害が多い年だったので、2019年は災害のない年になればと多くの人が願ったと思いますが、残念ながら各地で台風や豪雨の被害が起きました。比較的自然災害が少ない石川においても、油断することなく日頃から災害防止に留意し、非常時に備えておく必要があると感じております。

さて、土地家屋調査士政治連盟は、届出した政治団体であり、不動産に係る国民の権利の明確化の最前線に立つ土地家屋調査士の現場の声を政治に届け、高度な専門性の活用拡大を政治に訴え、土地家屋調査士業務の円滑な推進を阻害する社会的要因があれば、これを是正する活動を行います。

石川県土地家屋調査士政治連盟の会員数は現在113名ですが、全国土地家屋調査士政治連盟、中部ブロック連絡協議会と連絡・協調はもちろんのこと、石川県土地家屋調査士会及び公益社団法人石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会と協力し、不動産登記制度並びに土地家屋調査士制度に対し理解を深めて頂けるよう努力活動してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

新しい年が皆様にとりまして、より佳き年でありますよう心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

公益社団法人
石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長 寺崎 壱

新年あけましておめでとうございます。旧年中は石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の運営に多大なご協力を頂き誠にありがとうございます。本年も宜しく願い申し上げます。

令和となった昨年は自然災害の多い年でありました。特に台風による豪雨では河川が氾濫して流域に甚大な被害をもたらしました。気象庁のこれまでに経験したことのないようなという警報を何度聞いたことでしょうか。そして多くの地域で被害が相次ぎました。それらの地域が一日も早く立ち直ることをお祈りいたします。

一昨年も自然災害が多かったことを記憶しています。ということは詳しいことはわかりませんが、近年の環境の変化によって大きな自然災害が発生する確率が、そんなに低くはないということが予想されます。

そのためにこれからは各自が災害に備えて日頃から準備しておくことが必要です。われわれ石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会としては災害後の復旧と復興のために、その力を十分発揮できるように体制を検討しておくことが大切です。その対策を石川県土地家屋調査士会とともに協議をしていきたいと思ひます。

さて、昨年度の石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の目標は業務拡大に向けて新規業務の開発でした。今年度も引き続きその方針は変わりません。結果はといいますと官民境界確定補助業務や、市道内民地用地処理について金沢市と協議を重ねましたが、残念ながら受託には至りませんでした。しかし、あきらめることなく今後も継続して話し合いをして、将来の業務となるよう頑張りたいと思ひます。

そのほかには、中嘱連と連携して法務局地図作成作業を安定して受託して、効率的に進めていくことや、地籍調査事業の受託という地図づくりに参画することの研究をおこなっております。特に地籍調査については土地家屋調査士が作業する優位性を市町に訴えて、金沢市以外での受託に繋がていきたいと思ひます。そして業務拡大をすることにより石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会は公益法人としての責任と使命のもと社員一丸となって安定した会務運営に取り組みたいと思ひますので、一層のご支援とご指導の程宜しく願い申し上げます。

本年も土地家屋調査士会の会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

寄稿

令和&5Gの新時代に決意したこと

皆さま、お健やかに新たな年をお迎えのことと拝察いたします。

令和の新しい時代の到来かつ表示登記制度発足60年目および土地家屋調査士制度誕生70年目の節目の年を待っていたかのように、土地家屋調査士法1条に使命について新たな規定が置かれました。施行は今年の夏以降になる見込みとのこと。その記念すべき年頭に当たり、皆さまそれぞれに新年の誓いをなされたことと思います。

私は、令和&5Gという新時代の幕開けにふさわしい新たな「決断」をしました。それは、紙媒体での年賀状の全廃です！…何という後ろ向きで怠惰な誓い！…少し恥ずかしい気もいたしております。ですが、実行してみて、予想どおり年末年始を伸びやかで心静かに過ごせました。

世間のお付き合いをサボって、心静かとは呆れ果てたグータラ野郎だ…と思われても仕方ありませんね。でも、世間の常識を変えたい、5Gのスマート時代に対応した快適で軽やかな新常識を取り入れたい、それは紙媒体での年賀状の全廃なのだ。怪しげな新興宗教の教祖様さながらに、今の私はそのように確信(妄信?)しています。

年賀状廃止論者は、こぞって次のように主張します。年賀状交換が爆発的に流行ったのは、終戦後間もなく、郵政官僚が一儲けしようと謀ったお年玉クジ付き年賀ハガキのせいだ。年賀状が、あたかも「幸福の手紙」(チェーンメール)さながらに、来た以上出さないと祟りがあると言わんばかりに、一種の強迫観念に駆られて年賀状を出しまくる。それが年賀状というものの本質だと。

しかし、私の賀状廃止の確信は、そのようなおどろおどろしい発想とは無縁でして、精神衛生上の理由が第一なんです。思えば毎年、正月早々500枚になんなんとする年賀状情報を一枚一枚点検し、受け取った年賀状の差出人を思い出せない自分を嘆き、その人に当方から年賀状を出したかどうか、トランプの神経衰弱さながらに脳漿を振り絞って考える。その作業は正月の酒をたらふく浴びて、ただでさえアルコール性脳軟化症の私には、能力を超えたいじめに等しいものでした。年賀状を私に送りつける大勢の方々よ、どうか私をいじめないで…！それが毎年、元旦の初日を仰いでの私のせつない思いだったのです。

出し損ねた年賀状を深夜にポストまで走って慌てて出す、予備に裏面だけ印刷しておいた年賀状が不足すれば買い増して裏面印刷から始める、途中でインクが無くなれば、遠く離れた電器店まで買いに走る…。悪戦苦闘した挙げ句、裏面印刷したけど出す必要のなかった年賀状の山を恨めしげに眺める…。そのような苦労もむなしく、時折「複数の年賀状をいただきありがとうございました」とにこやかに挨拶されるまつです。若い頃悪友から「おまえ3通も賀状寄越したよ。バカじゃねぇ？でも1枚クジが高額当選してたからおまえのバカさ加減に感謝だ」と言われたことすらありました。「3通出したのはクジの打率の悪いお前への憐みだよ」と反撃はするのですが、私の内心の落ち込みはご想像のとおりです。年賀状はストレス増進剤、令和&5Gの新時代到来を機に、新時代にふさわしくないロスの多い正月の年賀状関連事務を思い切って断捨離する！

年賀状に代えて、5G幕開けの新時代にふさわしいのは、某国大統領の得意技＝ツイッター発信。そう心に決めております。ただ、娘にツイッターの立ち上げを依頼したら、そんなのサルでもできるよ、と取り合ってくれません。

「寶金さんに年賀状を出したのに返事もない。ついに墓石となったか…。」そう思う前に、まずは私のツイッターを確認してください。そしてツイッターの発信すらない場合には、次に、未だツイッターを立ち上げられず、あせっているのだと察して下さいますよう。



石川県土地家屋調査士会
顧問弁護士
寶金 敏明

本会だより

令和元年度

第63回 定時総会開催

令和元年度の定時総会が、令和元年5月24日(金)、和倉温泉「のと楽」において開催されました。式典は中村雅人金沢地方法務局長をはじめ、関係各所の方々に多数ご列席いただき盛大に行われました。

丸田会長の挨拶にはじまり、報告事項及び第1号議案から第5号議案までが審議、了承された後、第6号議案として役員改選の件について審議を行い、石野芳治会員が会長当選者として報告され、新役員が承認されました。

石野芳治新会長より力強い決意表明がされ、全会員が気持ちも新たになる中、滞りなく定時総会が閉会しました。



令和元年度

中部ブロック協議会 定時総会報告

令和元年7月5日(金)三重県四日市市のプラトンホテル四日市にて、中部ブロック協議会定時総会が開催されました。

はじめに当番会である三重会の古尾会長、続いて中部ブロック協議会の大保木会長から挨拶があり開会されました。議長には三重会の古尾会長、副議長に福井会の岩坂会長が選出され、議事が始まりました。

審議事項は全て異議なく可決承認され、議事が終了しました。石川会からは、多谷部長が平成30年度活動報告事項を報告し、令和元年度活動方針案を説明しました。

セレモニーでは、金沢支部の千野原実会員、片山平和会員、吉倉勉会員が名古屋法務局長表彰を受賞されました。長年の功績を称えられての受賞、誠にありがとうございます。

最後に、令和2年度の当番会である福井会の片岡副会長より閉会の挨拶があり、無事閉会しました。



本会だより

新年互礼会

令和2年1月8日毎年恒例の新年互礼会がガーデンホテル金沢「華の間」にて寶金敏明氏による研修会と併せて開催されました。

石川県土地家屋調査士会、公益社団法人石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、石川県土地家屋調査士政治連盟の合同で行われた互礼会は、強風の影響でJRが運休するなど止む無く欠席された方もいましたが事務職員を含め総勢42名により盛大に開催されました。



石野会長の挨拶に続き村谷政連会長の乾杯のご発声で宴会が始まり、各会員が互いに新年の挨拶を交わし楽しくお酒を飲みながら今年の抱負などを語り合いました。

最後にこの一年が素晴らしい年になることを願い、武部公嘱協会副理事長の締めの挨拶で閉会しました。

中部ブロック協議会

令和元年度・第35回

親睦ゴルフ富山大会

令和元年10月20日(日)、21日(月)に中部ブロック協議会親睦ゴルフ富山大会が開催されました。前夜祭で親睦を深めた後の2次会では、ラグビー W杯の日本代表vs南アフリカ戦を皆で観戦し一体となって応援し盛り上がりました。

ゴルフ大会では、我が石川会のメンバーが日頃の練習の成果を発揮し、個人戦上位に名を連ね、数年ぶりに団体戦優勝!!優勝賞品のマツタケを皆で分け合い、家に帰ってから家族に喜ばれたことと思います。

石川調査士グリーン会では年に3回ほどコンペを開催しております。これからゴルフを始めたいという方や初心者の方でも歓迎しておりますので興味のある方はグリーン会メンバーにお声がけいただくか事務局までお問い合わせください。



個人結果(石川会)

準優勝	森	尊史
3位	小橋	健史
4位	能登	泰志
12位	山田	豊
24位	寺崎	亮
25位	武部	恭典
29位	藤島	信一郎

団体戦結果

優勝	石川会
準優勝	岐阜会
3位	福井会
4位	富山会
5位	三重会
6位	愛知会

北陸三県合同研修会

これからの女性調査士

七尾支部
平石 ゆかり

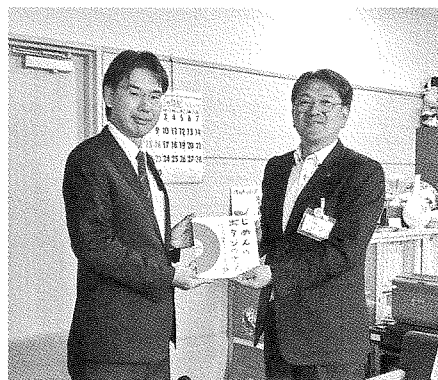
令和元年10月8日金沢において、北陸三県の女性調査士及び女性補助者を対象とした研修会が開催されました。講師には、東京で土地家屋調査士法人代表を務め、活躍されている好村郁子先生をお招きし、「これからの女性調査士」と題してお話いただきました。研修会ではありますが、テーブル越しにすぐ手が届く距離でお話しいただきました。

エピソードとしては、調査士になりたての頃、ただひたすら飛び込みで営業して同じところにも何回も行き仕事に繋げていったこと、支部の活動では、納涼祭がいつの間にか異業種の方々も増え、そういったことでもお仕事に繋がることを伺いました。研修後は女性だけの昼食となったことで、女性ならではの苦労話も共感でき、遠い存在だった講師の先生を身近に感じる事が出来ました。すごく和やかで、楽しい研修会となりました。また、北陸三県の女性調査士関連の方々とお会いすることはまれでしたので、とても良い機会を頂けました。男性が多い業界なので、孤独になりがちですが、女性で活躍されている方々と繋がりが出来たこと、今後の励みにしていきたいと感じました。良い機会をありがとうございました。

絵本寄贈

令和元年9月18日(水) 能美市教育委員会を訪問し、絵本「じめんのボタンのナゾ」を寄贈してまいりました。

谷口教育長には、お忙しい中対応して頂きありがとうございました。改めてお礼申し上げます。





愛知会主催

令和元年度 寄附講座 IN 名城大学

第5講担当 金沢支部 山村 優季

昨年に引き続き愛知会の名城大学法学部での寄附講座の二枠をお借りして石川会の会員が講師をさせていただきました。昨年までに講師を務められた森会員、石黒会員、小林会員の講義の完成度が高く評判も良かったため、私のような経験の浅い若手が大学で講義ということにかなりの不安を感じていました。

しかし事前ミーティングにおいて、愛知会の伊藤直樹会長から、講義の原稿をダラダラと読み上げるよりも、何故土地家屋調査士を目指したのか、土地家屋調査士の魅力等、今後自身の進路を選ぶ大学生に伝えたいことを、自分の言葉でしっかりと伝えるほうがよりよい講義になると助言をいただいたので、少し不安は解消されました。

当日までは、数回に及ぶ寄附講座メンバーでの打合せや講義準備、役員の方々の前でのプレ講義等を行いました。講義準備においては、昨年度までに森会員、石黒会員、小林会員が作り上げられていたものがあったため、比較的容易に進めることができました。プレ講義では、自分よりも何年も土地家屋調査士歴が長い大先輩方の前で、不動産登記法の講義をするので、大変恐れ多く、正直、本番の大学生の前で講義するよりも緊張しました。

事前の準備や寄附講座メンバーのサポートのおかげもあり、講義当日はあまり緊張することもなく思った通りの授業ができたと思います。授業後のアンケートに「土地家屋調査士の仕事内容がよくわかった」「自分も土地家屋調査士の資格を取得しようと思った」「女性でかっこよかった。素敵な仕事だと思った」という嬉しい言葉もあり、自分の自信にも繋がりました。このような貴重な経験を積むことができたのも、愛知会、石川会の寄附講座に関わっていただいた方々のおかげだと思います。また、丸田前会長にも私たちのような若手にこのようなチャンスを頂き大変感謝しています。ありがとうございました。

第6講担当 金沢支部 角田 之尚

当初は山村会員が二枠とも講師を務める予定でしたが、急遽私に加わり、山村会員と私で一枠ずつ講師を務めるように変更となりました。講師を引受けはしましたが、例年の寄附講座の雰囲気を知らず、長時間にわたり大人数の前で話をするような経験はなく、また話をする事自体苦手意識があるので、非常に不安を感じていました。先に行われた山村会員の講義が受講者から高評価であったため、本番一週間前からはそれまで以上に不安が募りました。ですが、昨年、一昨年で講義の土台が仕上がっており、私は講義をする練習に時間を費やすことができたため、本番では特別問題なく講義を終えられたと感じております。受講者からの感想も悪いものではなく一安心したことを覚えています。

講師を引受けた当初は、私のような若輩者が教壇に立つのはいかながなものかと思いましたが、講師を務め終えて振り返ってみれば、この寄附講座のように大人数を相手に話をするような機会は滅多にありませんので、今回経験させていただけてよかったと感じております。寄附講座を通して、私自身も成長することができたと思います。また、この寄附講座は、大人数を相手にしたり人前に立ったりした経験がない方こそ、得られることが多く有意義なものになると思います。なので、次回以降も未経験の方に頑張ってもらって、貴重な経験を積まれたらよいのではないかと思います。

最後に、丸田前会長をはじめとする本会役員の皆様方や、昨年一昨年に講師を務められた会員の方々など、寄附講座の講師を務めるにあたりご協力してくださった皆様方に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

第18回 「利家とまつ」 金沢城リレーマラソン

令和元年5月12日

2019～春の陣～出場感想 / 金沢支部 舘 竜一

令和元年5月12日、元号が平成から令和になって初の記念すべき「利家とまつ」金沢城リレーマラソンが開催されました。私自身は5度目の出場となり毎年の恒例行事となっていました。年々走行タイムは向上していましたが今年は全く運動をしておらず、今まで出場してきた中で一番不安な大会となりました。

そんな中タスキが渡され1.9kmのスタートとなりいつもは後先考えずに最初から飛ばして後半ヘロヘロとなるのですが今回は体力的な不安もあり、ちびっ子に抜かれてもムキにならず平常心を保ちペース配分を重視して走りました。結果は、例年とほぼ似たような記録となりました。5回目ともなると経験がものをいうのだと実感いたしました。

石川県土地家屋調査士会チームのタイムは129位となんとも言えない記録ではありましたが、チーム一丸となって金沢城を駆け抜けた後はみんな清々しい顔をしていました。

また令和2年も参加できたらいいなと思いました。

「利家とまつ」 2019～春の陣～ 金沢城リレーマラソン

完走証

ナンバー: 759 ◆ハーフコース(11周) 一般部門

チーム名: 石川県土地家屋調査士会

総合順位: 129位 / 部門順位: 118位

タイム: 1時間45分49秒

周回数	経過タイム (サブタイム)	周回数	経過タイム (サブタイム)
1周目	0:10:02 (0:10:02)	7周目	1:07:14 (0:08:41)
2周目	0:20:15 (0:10:13)	8周目	1:17:17 (0:10:03)
3周目	0:29:20 (0:09:05)	9周目	1:25:08 (0:07:49)
4周目	0:38:10 (0:08:50)	10周目	1:34:31 (0:09:26)
5周目	0:49:04 (0:09:54)	11周目	1:45:48 (0:11:18)
6周目	0:57:33 (0:08:29)		

「利家とまつ」金沢城リレーマラソン2019～春の陣～において
完走したことを証します

令和元年5月12日

「利家とまつ」金沢城リレーマラソン実行委員会



北国新聞社



百万石 ツデーウォーク

令和元年6月2日

参加してきました / 小松支部 多谷 紘史

令和元年6月2日(日)百万石ツデーウォークに参加し、8kmを9歳から74歳の計17人で歩いてきました。当日は天候にも恵まれ、さわやかな風のなか金沢の街並みを堪能することができました。

さて今年で6回目の参加となり、恒例行事となってきた感が出てきました。8kmという距離に二の足を踏む方がいたと聞きましたが、金沢のまちなかを散歩するつもりで参加していただければ楽しむことができるはずですよ。茶屋街や美術館等の見学も自由ですし、今まで知らなかった金沢を発見する機会になると思います。また例年百万石まつりの日に開催されているので、金沢城公園内等でイベントを見ることが出来ますよ。

今年も参加予定ですので、ふるってご参加ください。





《金沢支部》

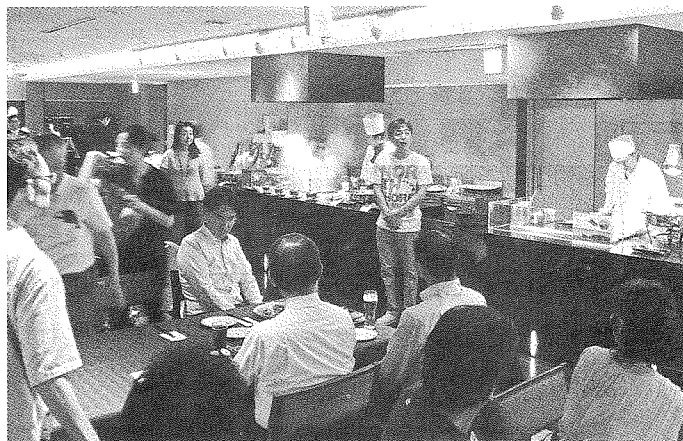
支部長
中 康光

令和元年7月26日(金)に、ANAホリデイ・イン金沢スカイ16階オールデイダイニング「KENROKU」で納涼ビアパーティーを開催しました。真夏日の中、総勢79名の会員、補助者、ご家族の皆様にご参加いただきました。

3年続いた会場を変更することに不安もありましたが、多数の皆様から好評をいただくことができ、安堵とともに感謝しております。親睦や交流の場として、次回も多数の皆様にご利用していただきたく、ご参加をお待ちいたします。

令和元年10月1日(火)には、金沢市立西小学校にて地上絵プロジェクトを開催しました。本会、公嘱協会と協力し、6年生の児童を対象に座学と測量体験の授業を行いました。私自身は平成23年に小松市立安宅小学校で開催された同企画以来の参加であり、この行事にも不安を感じておりましたが、前年度の支部役員が作り上げた内容が素晴らしく、また前年度に参加したメンバーが多数いたことにより、反省点はあるもののスムーズに進行することができました。また、石野会長のドローン操作が児童に大人気でありました。

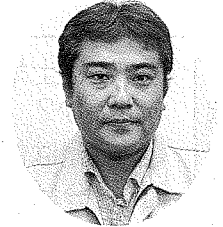
最後に、資料室の充実については、最重要の支部活動であると認識しており、前年度に引き続き収集、整備をしております。皆様からの情報があれば活用いたしますので、よろしくお願いいたします。



《小松支部》



支部長
南 知伸



小松支部では、令和元年8月9日金曜日、サイエンスヒルズこまつの2階にある、RISTRANTE Jinにてビアパーティを行いました。本職、補助者の方々、ご家族の方々等大人28名子供5名総勢33名にご参加いただき小松の夜景を楽しみながら美味しい料理、お酒をいただきました。

会の中ほどで、豪華？景品を用意したビンゴ大会を行いました。目玉商品？の支部長賞が一人目にゲットされるハプニングがありましたが、皆様に楽しんでいただけたと思います。

会の最後に、高宮監事に締めめの挨拶をいただき、散会しました。

来年度も何らかのレクリエーションを企画したいと考えていますので、支部関係者の方々にはご参加いただきたくお願いいたします。最後になりますが、常日頃は、皆様より小松支部のためにご尽力いただき誠にありがとうございます。今後何卒、小松支部をよろしくお願いします！

《七尾支部》



支部長
大星 雅司



本年度より七尾支部長に就任しました大星雅司です。支部長の目標としては、支部会員の本会出欠回答アクション100%を目指し、会員との連絡も密にとり、いざという時の災害時緊急連絡もスムーズにとれるように努めていきたいと考えておりますので、ぜひご協力のほどお願いいたします。

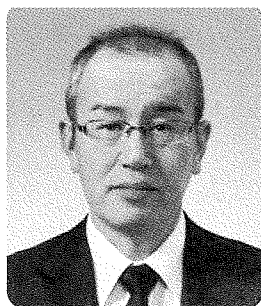
さて、支部事業に関して本年度はほとんどないまま経過してしまいましたが、昨年12月13日に支部忘年会を行い大勢の方に出席いただきまして盛会の内に締めくくることができました。来年は支部旅行も行う予定です。皆様今後ともよろしくお願いいたします。

なお末筆になりますが、昨年12月3日本支部会員の高山豊次氏が現役会員のまま逝去されましたこと、謹んでご冥福申し上げます。

新入会員に聞く

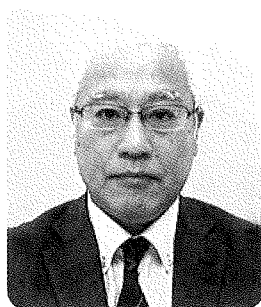
7項目の質問

- ① なぜ土地家屋調査士になろうと思いましたが?
- ② 前職は何ですか?
- ③ 自分はどのような性格だと思いますか?
- ④ 趣味はなんですか? 休日はどのように過ごしますか?
- ⑤ あなたの健康法は何ですか?
- ⑥ 土地家屋調査士として今後の抱負をお願いします。
- ⑦ 調査士会への要望をお書き下さい。



七尾支部 やち 谷内 まさちか 正近

- ① 義父が土地家屋調査士ということもあり、士業として責任ある業務内容に興味があった。
- ② 製造業のオペレーター
- ③ 基本的に保守的思考。また、AB型による二面性あり(?)
- ④ スポーツ観戦、ドライブ
- ⑤ 一日一本の缶チューハイ
- ⑥ 専門知識の向上に励み、信頼される土地家屋調査士となれる様、日々精進していきたいと思っています。
- ⑦ 実務的な研修会の開催をもっと多くしていただけると嬉しいです。これからもよろしくお願い致します。



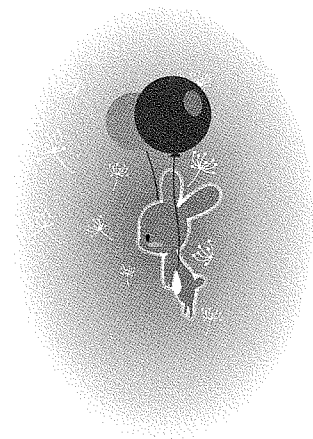
小松支部 にしおか 西岡 まさのり 正則

- ① 人生の後半になり今後の過ごし方を考えたとき充実した時間を過ごすためにはこの資格を取って仕事をしたいと思ったからです。
- ② 間仕切(建築内装)の製造メーカーでの生産及び現場管理の業務をしていました。
- ③ 自分としては計画的なつもりですが、かなり大雑把な性格です。
- ④ 寺院に行って仏像を見たり、美術館で絵画を鑑賞したりしています。北陸観音巡りを八年前ぐらいから始めています。もう少しで全部周り終えます。
- ⑤ 特にありませんが、病気をしてから「笑う」ことにしています。毎週「笑点」を観て笑ったり、YouTubeでお笑いを見ています。
- ⑥ 公共性の高い仕事です。仕事に誇りを持って業務に邁進していきたいと思っています。
- ⑦ 今年から仕事を始めましたがわからないことばかりで戸惑うことも多く、諸先輩の方々にはご迷惑をかけていますが、温かくご指導いただいています。色々と相談できる環境があり、ありがたく思っています。また、どこかの現場で見かけたらお気軽にお声かけていただければ幸いです。



かみで ひでき
小松支部 上出 秀樹

- ① 前職は、土木系の現場監督をしていましたが、勤めていた建設会社が倒産し、民事再生手続きで、社員が10分の1しかいなくなり、将来に不安を感じた時に、何か国家資格を取得して、経済的に安定した未来が欲しいと思い、土地家屋調査士という資格を目指しました。
- ② 前職は、土木系の建設会社の現場監督です。
- ③ 子供の頃から「男ならメソメソするな。」とか「男なら男らしくしろ。」とか、昭和ど真ん中の教育の下で育ったので、女々しいことは嫌いです。常に男とは何ぞや?という、男気とかプライドだけは大切にしているつもりです。したがって、少なからず正義感は強い方だと思います。
- ④ 調査士を目指したころは、アウトドアスポーツが大好きで、ほとんど家に居ることがありませんでしたが、調査士の勉強との両立がむずかしくて、どんどんスポーツの趣味を捨てていった結果、すっかりインドア派になってしまいました。休日は図書館に行くことが多いです。
- ⑤ 若いころにギックリ腰になってから、常に腰痛との闘いで30年が経過しました。コルセットに何年も頼ったことがありますが、結局は腰回りの筋肉が大切ということに気づき、腹筋と背筋を毎日しています。
- ⑥ もともと、一般人だった自分が疑問に思っていた、「なぜ測量とか登記とかって、こんなに費用が高いの?」という感覚が、いざ自分が専門家になると、一般の方の感覚を忘れてしまい、「土地家屋調査士の報酬ってこんなもの」っていう感覚になってしまいがちだと思います。しかし、今「なぜ土地家屋調査士の費用はこんなに高いのか?」と問われたときでも、自信をもって お客様に対応できるように、『誠実で丁寧な仕事』をこれからも心掛けて業務を遂行していきたいと思っています。
- ⑦ これからも頑張っていきますので、ご指導のほど宜しくお願いいたします。



会員の広場

調査士にしか解けない？

クロスワードパズル

に応募しよう!

**正解者の中から
抽選で10名の方に、
景品をプレゼント!**

応募方法と応募の際の注意点

★クロスワードは2重の文字を並べ替えて、出てくる言葉を解いてください。

★下記の項目を記載し、メール、FAX、葉書にて、2月末日までに事務局まで応募してください。

1. 氏名または事務所名
2. クロスワードパズルの解答
3. 応募先: 〒921-8013

石川県金沢市新神田3-9-27

石川県土地家屋調査士会 事務局

E-mail: info@ishicho.or.jp

FAX:076-291-1371

★クイズの正解は応募受付締め切り後、ホームページに掲載します。(3月頃)

★抽選の結果は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

★景品の内容と当選者の数については、応募者数の関係でそれぞれ変更
する場合があります。

たくさんのご応募お待ちしております！

問題

クロスワードパズルを解いたら
二重マスに注目、並べ替えてで
きる言葉は何でしょう？

ヨコの力ギ

- 1 登記 街区 電子
- 6 現場で虫に刺され皮膚に発生
- 7 地籍の利用範囲は〇〇にわたる
- 8 昔は測量図の線をこのペンで引いた
- 10 シギとハマグリ之争い 〇〇〇の利
- 12 東は14条地図のどっち側
- 13 土地表題登記の原因 何埋立？
- 16 ランチ完食 〇〇も頑張るぞ
- 17 二尺以上の長さの日本刀
- 18 曲線を描く〇〇型定規
- 20 測量で隣地挨拶…居なかった
- 22 区分建物は構造上と利用上のコレがないと

タテのカギ

- 1 ○○学模樣 代数○○
- 2 登記所が申請を受付ける
- 3 反抗するときに引くもの
- 4 イタリアンデザート
- 5 区分建物の土地には大抵
- 7 地域ブランド証明につける
- 9 古い建物屋根葺きの二つ
- 10 齒科○○○士
- 11 寒くなり動物が巣穴に入りじつとする
- 14 ○○のたけのこ
- 15 飲むと危険なアルコール
- 18 小学2年算数で習う
- 19 落語を聴きに訪れる
- 21 スポンの縁 山の麓

1	2	3		4			5
6						7	
			8		9		
10		11		12			
13			14			15	
		16			17		
	18			19		20	21
22							

作成者 大星 雅司(七尾支部)

答え

--	--	--	--	--	--	--	--

Information・事務局

新人会員



氏名 やち まさちか 谷内 正近
 登録番号 第676号
 事務所 〒925-0202
 羽咋郡志賀町
 代田イの30番地
 (事)TEL 0767-37-1211
 (事)FAX 0767-37-1212
 登録年月日 平成31年4月1日



氏名 にしおか まさのり 西岡 正則
 登録番号 第677号
 事務所 〒923-0918
 小松市京町37番地5
 (事)TEL 0761-22-0385
 (事)FAX 0761-22-0370
 登録年月日 平成31年4月1日



氏名 かみで ひでき 上出 秀樹
 登録番号 第678号
 事務所 〒923-0938
 小松市芦田町2丁目18番地
 (事)TEL 0761-22-8231
 (事)FAX 0761-22-8233
 登録年月日 平成31年4月1日

氏名 山村 優季
 登録番号 第671号
 事務所 〒920-0967
 金沢市菊川2丁目11番11号
 (事)TEL 076-205-8478
 (事)FAX 076-205-7702
 変更年月日 平成31年4月1日

氏名 宮林 健治
 登録番号 第485号
 事務所 〒920-0276
 河北郡内灘町字緑台2丁目187番地
 (事)TEL 076-237-6752
 (事)FAX 076-213-6233
 変更年月日 令和元年9月1日

登録抹消(退会)

氏名 寺田 正次郎
 登録番号 第478号
 届出年月日 令和元年6月27日

氏名 高山 豊次
 登録番号 第157号
 届出年月日 令和元年12月3日

登録事項変更

氏名 角田 之尚
 登録番号 第661号
 事務所 〒920-0967
 金沢市菊川2丁目11番11号
 (事)TEL 076-205-8478
 (事)FAX 076-205-7702
 変更年月日 平成31年4月1日



— 訃 報 —

七尾支部

高山 豊次 会員(89歳)

令和元年12月3日ご逝去されました。ここに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

● 図書蔵書一覧表 ●

石川県土地家屋調査士会

	図 書 名	著 者・発 行
561	土地家屋調査士白書2016	発行所:日本加除出版(株) 編者:日本土地家屋調査士会連合会
562	平成28年熊本地震記録誌 2016熊本地震 それぞれの未来へ	熊本県土地家屋調査士会
563	登記小六法 平成31年版	登記法令研究会 編集 桂林書院
564	改訂版 境界の理論と実務	竇金敏明著 発行所:日本加除出版(株)
565	5訂版 里道・水路・海浜 ～長狭物の所有と管理～	竇金敏明著 発行所:株式会社ぎょうせい
566	地籍調査事業費積算基準書	発行 公益社団法人 全国国土調査協会
567	平成31年度3月版 土地家屋調査士 調査・測量実施要領(第7版)	発行 日本土地家屋調査士会連合会
568	公図(土地台帳附属地図)の年輪(第1部)明治年間法令集	土地制度研究所発行/塚田利和編

会費の納入について(お願い)

日頃、会の運営につきましては格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、令和元年度第4期分会費につきまして、下記の期日までに納入下さいますようお願い申し上げます。

なお、自動引落を希望されている方は、1月31日(金)に引き落としされますので、預金残高のご確認をお願いいたします。

- ◆会 費 45,000円(15,000円/月) (但し、令和2年1月～3月分)
- ◆納入期日 令和2年1月31日(金)まで
- ◆納入方法
 - ①北國銀行の預金口座自動引落(手数料は調査士会で負担)
 - ②調査士会の口座に振込(手数料は個人負担)
 - 【振込先】北國銀行 金沢西部支店 普通預金 331160
石川県土地家屋調査士会 会長 石野芳治
 - ③事務局へ持参

事務局からのお願い

★年計表の提出をお早めに!!★

2019年分の事件年計表および職務上請求書使用簿を

令和2年1月31日(金)までに

本会事務局へ提出してください。

【好評図書のご案内】



区分建物表示登記に関する 事例と実務

日本土地家屋調査士会連合会 会長推薦

敷地権・敷地利用権、専有・共用部分、相続・譲渡、市街地再開発事業による
権利変換、円滑化法による建替え、上申書、管理組合理約、合意規約

伊藤直樹 監修 遠山昭雄・橋立二作・今井廣夫 著

2019年12月刊 B5判 240頁 本体2,900円＋税

- 分譲したい、二世帯住宅で個々に登記したい、賃貸物件の一部を他社に譲渡したい、一部に抵当権を設定したい等、所有者の要望に合わせた検討が必要となる区分建物の表示に関する登記について、実務に精通した著者が、実務上の手続や問題点の検討を重ね、土地家屋調査士が知っておくべき知識や情報を集積。



新訂 設問解説 相続法と登記

幸良秋夫 著

2018年11月刊 A5判 736頁 本体6,600円＋税

- 169問の設問を交えながら、具体的設例で相続・遺言実務を体系的に解説。旧民法・応急措置法における相続や、外国人に関する相続登記についても解説。根拠となる判例・先例を500以上収録し、重要なものについては要旨まで掲載。相続法改正等近時の法改正を踏まえた8年ぶりの全面改訂版。

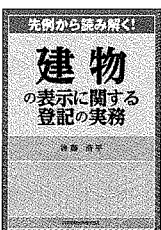


改訂版 境界の理論と実務

寶金敏明 著

2018年12月刊 A5判上製 684頁 本体6,400円＋税

- 土地境界について体系的・網羅的に扱う唯一の理論書。新たな裁判や実務動向を踏まえた、待望の改訂版。
- 境界の判定手法とその理論のみでなく、境界の生成過程、境界を紡いだ成果として作成される地図や図面などの精度、筆界特定制度や境界に関する裁判や協議など多くの事項について、法律問題に立脚して言及。

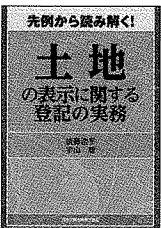


先例から読み解く！ 建物の表示に関する登記の実務

後藤浩平 著

2018年10月刊 A5判 488頁 本体4,300円＋税

- 事務処理上有益な「主要79先例」を全文掲載し、解説も付与。
- 主要先例に関連する「関係30先例」も収録し、全文を掲載。
- 具体的事案を「関連質疑」とし、詳細を『新版 Q&A 表示に関する登記の実務シリーズ（4、5巻）』にて確認できるよう工夫。



先例から読み解く！ 土地の表示に関する登記の実務

後藤浩平・宇山聡 著

2017年12月刊 A5判 800頁 本体6,700円＋税

- 事務処理上有益な「主要97先例」を全文掲載し、解説も付与。
- 関連する「関係83先例」も収録し、全文を掲載。
- 具体的事案を「関連質疑」とし、詳細を『Q&A 表示に関する登記の実務シリーズ（1～3巻）』にて確認できるよう工夫。

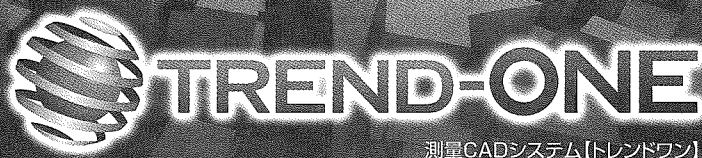
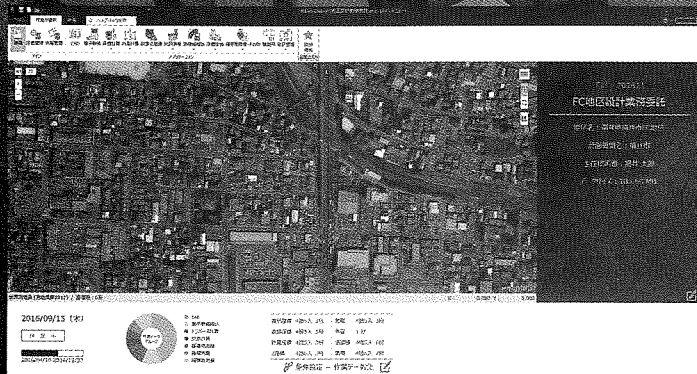


日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp

TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 (営業部) ツイッターID: @nihonkajo

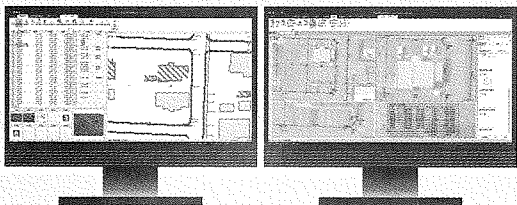
3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー



最新のデジタル環境で、
登記業務の効率化

マルチディスプレイ対応!

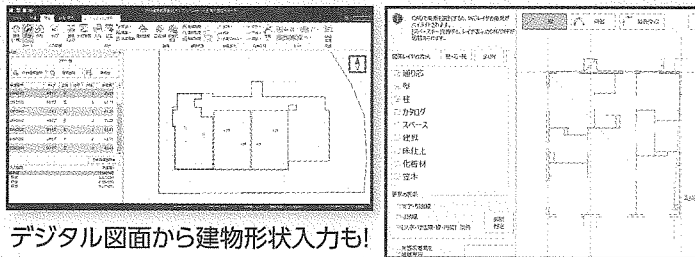
組み合わせ広がるマルチディスプレイ



「素図」と「詳細図」、「公図」と「実測図」のチェックや
基準点測量で、点検路線の精度比較など抜群の効率化を実現

各階平面図一新

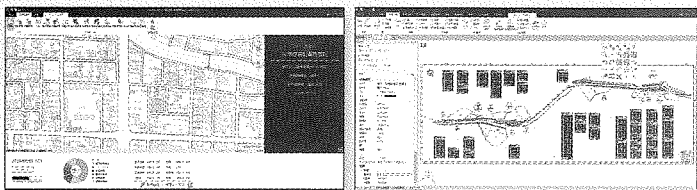
数々の機能アップで、作成手数を削減



デジタル図面から建物形状入力も!

シンプル、メリハリ、見える“CAD”

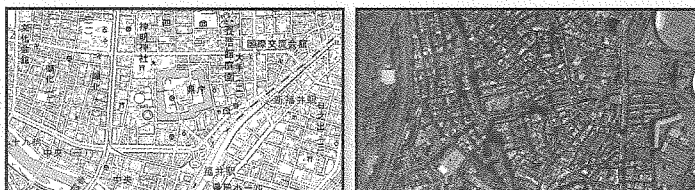
集約・洗練されたコマンド・プロパティバー



マウスの移動量約1/3 (自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

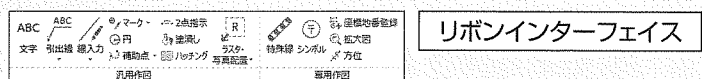
現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院 [標準地図]・[写真] 等やストリートビュー活用!

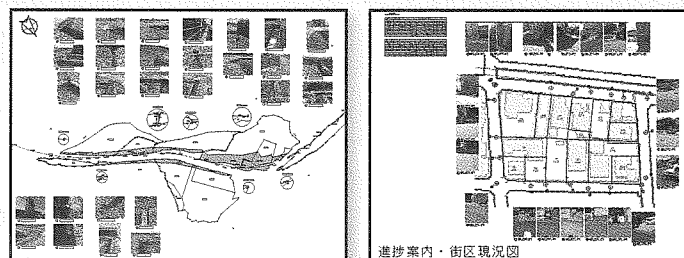
使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

“コマンドブレイン”・リボンインターフェイスで操作性向上!



次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスト取扱い歴然の軽快感



大量の写真も手軽に。写真の活用で素早く位置図作成

土地家屋調査士 通信教育

新

最短合格講座

基礎力養成編 / 受講期間6カ月

毎月1日
開講!
入学随時!

選べる2タイプ

DVDタイプ
WMV映像ダウンロードタイプ

短期合格のためには、本試験で問われる最重要項目を、繰り返し何度も学習することが必要です。

本学院では長年にわたる土地家屋調査士講座の指導経験をもとに、初学者が最も効率よく学習できるよう工夫を凝らしたオリジナル教材『(択一)新・合格ノート』と『書式攻略ノート』を作成しました。まったく初めて学習をスタートする初学者向け通信教育です。『短期集中プログラム』に基づいた『新・最短合格講座』は、これまでの最短合格講座以上に、豊富な教材群で短期合格をサポートしていきます。



内堀 博夫

レクチャー 本学院専任講師

すべては“短期合格”が一番のテーマです。

土地家屋調査士は不動産に関する調査、測量を行い、登記所への申請代理を行う資格です。『新・最短合格講座』は土地家屋調査士試験の中でも「午後の部」を対象とした基礎力養成講座となります。

土地家屋調査士資格取得には「条文等の法律知識」と「作図・求積の技術」という二つの面での学習が必要です。試験対策学習においてはこの二面を関連づけることが効果的です。本講座ではオリジナル専用テキスト「新・合格ノート」を中心に学習を進め、過去の本試験問題を収録した問題集での演習を通じて知識の確認をします。また、教材には質問票がついていますので疑問点の解決に利用してください。单元ごとの学習の最後には提出課題で習熟度を確認することで、土地家屋調査士試験に向けた知識を網羅することができます。

●本学院オリジナルの教材がポイント!!

学習に使用する教材の選択は、その後の学習計画のすべてを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績のもとに余分な箇所を削り、本当に必要な部分のみで構成した画期的教材「新・合格ノート」等を一括ご送付いたします。教材選択時の不安や、時間的ロスをなくしたうえで、学習進行中や本試験直前の見直しにおいても、かなりの威力を発揮することでしょう。

●初学者にも納得できる教材で、確かな理解!!

土地家屋調査士の業務の対象は「人」。それゆえ土地家屋調査士として依頼された仕事を成功させるためには、暗記ではなく、確かな理解と正確な判断力が要求されます。したがって、本講座では、「納得しながら、効率的、かつ確実に合格を」が指導コンセプトです。

使用
教材

学習補助教材	土地家屋調査士六法	1冊
	六法の読み方入門	1冊
	最新版 土地家屋調査士本試験問題と詳細解説	1冊
択一学習用教材	テキスト 新・合格ノートⅠ 不動産登記法編〈総論、表題部所有者、土地〉	1冊
	テキスト 新・合格ノートⅡ 不動産登記法編〈建物、区分建物、申請書様式〉	1冊
	テキスト 新・合格ノートⅢ 新民法・土地家屋調査士法編	1冊
書式学習用教材	土地家屋調査士試験に必要な数学	1冊
	測量・面積計算&図面作成〈第六版〉および 調査士作図演習帳	各1冊
	テキスト 書式攻略ノートⅠ 土地 / 答案用紙冊子(練習問題用)	各1冊
	テキスト 書式攻略ノートⅡ 建物 / 答案用紙冊子(練習問題用)	各1冊
	テキスト 書式攻略ノートⅢ 区分建物 / 答案用紙冊子(練習問題用)	各1冊
問題集	新版 択一過去問マスターⅠ(民法、土地家屋調査士、総論)〈第六版〉	1冊
	新版 択一過去問マスターⅡ(土地、建物、区分建物)〈第六版〉	1冊
	新版 書式過去問マスターⅠ(土地)〈第三版〉	1冊
	新版 書式過去問マスターⅡ(建物、区分建物)〈第三版〉	1冊
	問題編(択一・5回/書式・3回の合計8回分を収録) 書式答案用紙は各回別冊子添付	各1冊
提出課題	解説編(各回別冊)	8冊
実力確認テスト	本試験形式(問題編・解説編)	各1冊
解説講義	DVDまたはダウンロード(WMV)ファイル(約2時間30分/1巻)	全45巻
作図器具	縮尺定規「すいすい君、すらすらちゃん」(直角二等辺三角形(2枚))	1セット
	全円分度器	1枚

会長の推薦状があれば、

特別減免学費

で
お申込みできます。

学費
(10%税込)

土地家屋調査士
新・最短合格講座

基礎力養成編 / DVDタイプ

- 一般学費 222,200円
- 特別減免学費 166,650円

基礎力養成編 / WMV映像ダウンロードタイプ

- 一般学費 193,600円
- 特別減免学費 145,200円



高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL

★TEL. 03 (6228) 1453
★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. <http://www.thg.co.jp>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1階



資料請求



測量機器総合保険

(動産総合保険)

のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品No.のある機器に限る)について

業務使用中、携行中、保管中等の

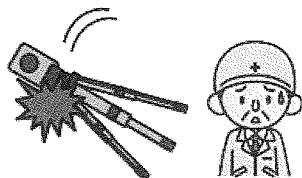
**偶然な事故による損害に対し、
保険金をお支払いします。**

特徴1

例えば

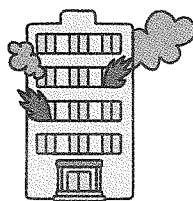
1

測量中誤って
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、
自宅等に保管中に
盗難にあった。



等

特徴2

個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の保険料

測量機器総合保険(本制度): 42,940円

動産総合保険(個別加入): 64,800円

※縮小支払割合90%、免責15万円適用

**約34%
割安**

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。

ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2019年4月1日午後4時から2020年4月1日午後4時まで

※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10

土地家屋調査士会館6F

TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

東京都千代田区神田駿河台3-11-1

TEL 03(3259)6692

会報 いしかわ 第166号

発行所 石川県土地家屋調査士会
金沢市新神田3丁目9番27号
TEL 076-291-1020
FAX 076-291-1371
<http://www.ishicho.or.jp/>
E-mail: info@ishicho.or.jp

編集 広報部

発行日 令和2年1月

印刷所 株式会社 高松印刷

不動産表題登記の専門家

「とちかおくちょうさし」

境界トラブルの解決支援いたします

境界くい
ちゃんと
ありますか？

広報キャラクター
「地識くん」

土地家屋調査士は、土地を識り、人と社会のために
つくす「地識人」でありたいと思います。

- 土地を買う
土地の境界線を公正な立場で確認のうえ境界標識を設置し、
土地境界確認書を作成します。
- 建物を建てる
境界立会いや敷地に関する調査・諸手続きのお手伝いをします。
- 登記の申請
調査および測量の結果をもとに土地や建物の登記を申請します。

境界問題相談センターいしかわ

「境界問題相談センターいしかわ」は、専門家による民間型の裁判外
境界紛争解決機関です。土地家屋調査士と弁護士が、紛争当事者の
間に立ち、専門家の立場から問題の調査・整理をし、お互いに納得の
いく形での解決を目指します。



石川県土地家屋調査士会

〒921-8013 石川県金沢市新神田3丁目9番27号

TEL.076-291-1020 FAX.076-291-1371

<http://www.ishicho.or.jp/>



かいけつサポート
認証紛争解決サービス

「かいけつサポート」は法務大臣による
紛争解決手続きの認証制度です。
(平成23年11月9日認証番号 第107号)

TEL.076(291)1125

相談日は毎月第3木曜日(要予約)

受付時間
10時～16時